

徳島市川内北小学校

1 学校の概要

① 児童数 695名

② めざす児童像

- ・健康でたくましい子ども
- ・すすんで学習する子ども
- ・きまりを守りよく働く子ども
- ・すなおで思いやりのある子ども
- ・明るくあいさつのできる子ども

③ 環境目標・テーマ

- ・環境にやさしい学校づくり。
- ・電気や水を大切に使うなど、限りある資源を大切にする学級づくり。
- ・「ごみの分別」や「リサイクル」に進んで取り組む学校づくり。
- ・地域の清掃・ボランティア活動に進んで取り組む児童集団づくり。



2 行動方針

① 節電・節水に努める。

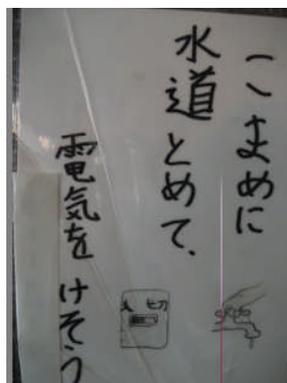
② 食品トレー、プラタブ等を回収し、ごみの分別、減量に努める。

③ 学校におけるリサイクル活動を行う。

3 行動



節電・節水を呼びかけるステッカー



分別・校内美化のポスター



6年生の清掃ボランティア



校区内徒歩遠足時の清掃活動

4 具体的効果

- ◆ 6年生を中心に朝のボランティア清掃に進んで取り組み，校内美化活動への意識が高まってきた。
- ◆ 節電・節水を定期的に呼びかけたり，ステッカーを各場所に掲示することにより，児童，職員の意識を高めることができ，節電・節水につながった。
- ◆ 食品トレイ・プルタブ・ペットボトルのふたの回収を，朝会等で積極的に呼びかけたことにより，回収量が多くなった。
- ◆ 可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみ（雑紙入れ）の分別が定着化し，可燃ごみの量が減るとともに，資源ごみを大切にしようという意識が向上した。
- ◆ ごみ拾いをしながら校区内徒歩遠足をすることにより，地域の清掃やボランティア活動に進んで取り組むことができた。

5 改善点

- ◆ 環境コーナーの内容をさらに充実させ，節電・節水の意識を向上させる。
- ◆ 校区内徒歩遠足のとき，校区内の自然に関するクイズやゲーム等を取り入れることにより，川内町の自然環境への関心を高める。
- ◆ P T Aバザーでは，より一層ごみの分別を徹底するとともに，環境に配慮した取り組みを推進し，保護者への啓発を図る。
- ◆ 朝のボランティア清掃を全校児童に呼びかけ，校内美化活動に進んで取り組む児童の育成をはかる。